

# 石上ファームの養豚の特徴

---

・霞ヶ浦水質保全条例の規制下にあり、放流が出来ない地域・・・

→ほとんどの肥育がオガクズ(バイオベツト)を敷材に使用

→結果、大量の堆肥が発生

→耕種農家の多い、銚田市の立地は堆肥という意味では強み

★堆肥・液肥の処理に大きなコスト

# 規制が厳しくなっている霞ヶ浦条例

---

◆霞ヶ浦条例・・・茨城県では、平成18年度に策定した霞ヶ浦に係る湖沼水質保全計画（第5期）で掲げる長期ビジョンである「泳げる霞ヶ浦・遊べる河川」を達成するため、「霞ヶ浦水質保全条例」（平成19年10月1日）を施行し、流域の全てに渡り、適切な排水処理をお願いする「垂れ流しゼロ」を目指すこととしました。

別表第3(第2条第3項関係)

豚房施設、牛房施設及び馬房施設に係る排水基準

工場又は事業場の区分		項目	生物化学的酸素要求量 (単位 1リットルにつきミリグラム)		化学的酸素要求量 (単位 1リットルにつきミリグラム)		浮遊物質 (単位 1リットルにつきミリグラム)	
			日間平均	最大	日間平均	最大	日間平均	最大
霞ヶ浦及び北浦水域に排出するもの	1日当たりの平均的な排出水の量が50立方メートル以上のもの	10	15	10	15	20	30	
	1日当たりの平均的な排出水の量が <u>                    </u> 50立方メートル未満のもの	120	160	120	160	150	200	
霞ヶ浦及び北浦水域以外の水域に排出するもの	1日当たりの平均的な排出水の量が7.5立方メートル以上50立方メートル未満のもの	120	160	120	160	150	200	

		20立方メートル以上50立方メートル未満	20	2
		50立方メートル以上500立方メートル未満	15	1
		500立方メートル以上	10	0.5
上記以外の製造業			45	6
			12	1
		50立方メートル以上500立方メートル未満		
		500立方メートル以上	窒素	りん
その他の業種等	畜産農業	20立方メートル未満	45	6
		20立方メートル以上50立方メートル未満	25	3
		50立方メートル以上500立方メートル未満	15	2
		500立方メートル以上	10	1
	下水道終末処理施設	20立方メートル未満	45	6
		20立方メートル以上100,000立方メートル未満	20	1
		100,000立方メートル以上	15	0.5
	し尿処理施設(し尿浄化槽を除く。)	20立方メートル未満	45	6
		20立方メートル以上	10	1
	し尿浄化槽	20立方メートル未満	45	6
		20立方メートル以上	15	2
	上記以外の事業場	20立方メートル未満	45	6
20立方メートル以上50立方メートル未満		20	3	
50立方メートル以上500立方メートル未満		15	2	
500立方メートル以上		10	1	

1ℓにつきミリグラム

# 豚から発生する糞尿 →糞は堆肥・尿は液肥で流通

---



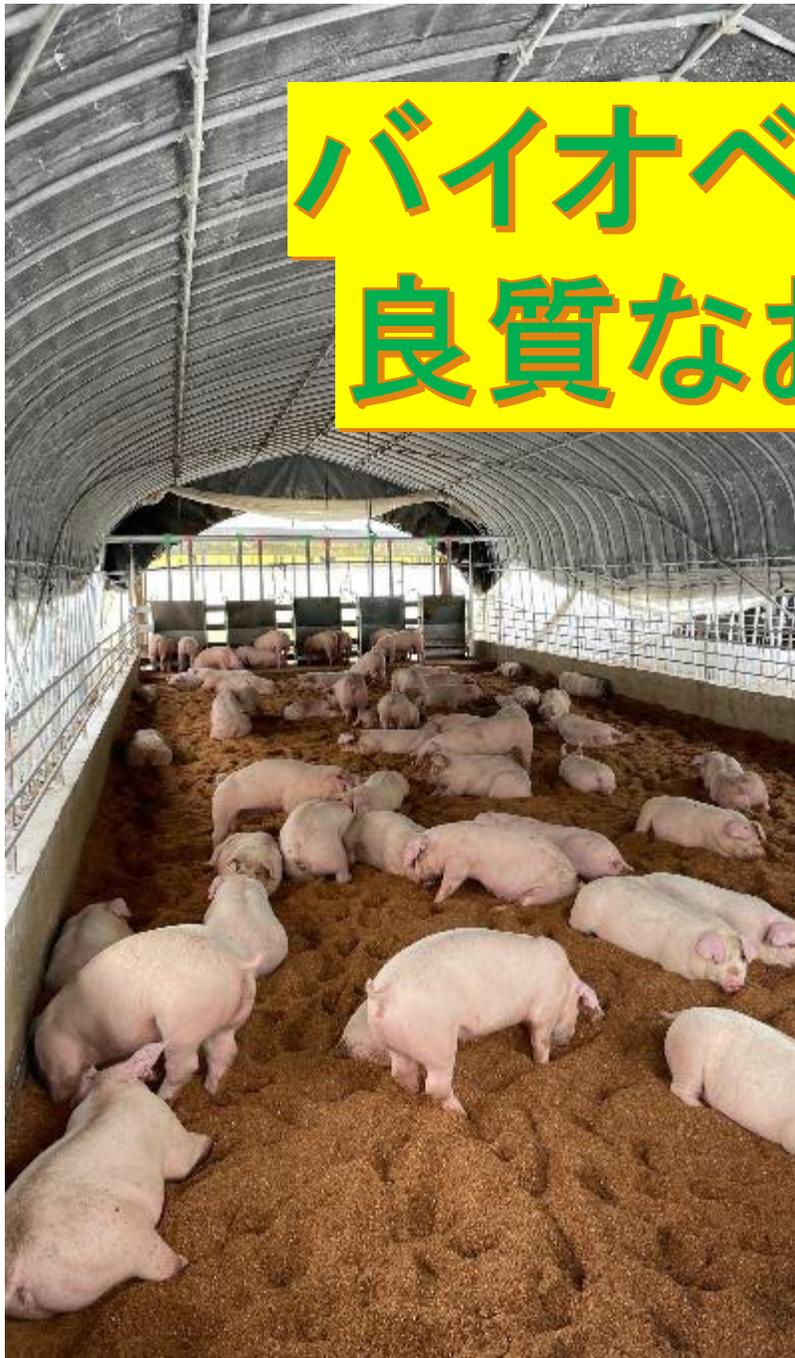


既存浄化槽  
膜処理済み  
SS1mg/1ℓ



GP牧場処理水

# バイオベット肥育 良質なおがくず





オールアウト後は堆肥舎に搬入

---

# ①堆肥の歴史・チャレンジ

## 2016年以前は全量無料堆肥 しかし……

---

・全量無料で耕種農家に配送していたが、未発酵の堆肥が多く、時代の流れと共に耕種農家からの要望に変化。

→畑の近隣の人にニオイが強い、ハエが発生するなどのクレーム

→良質堆肥の生産を決意！





# 豊田通商・メニコンとの研究



2016年メイン堆肥舎改造工事  
before



2016年メイン堆肥舎改造工事  
after

最優秀賞

(有)石上ファーム

最優秀賞

有限会社石上ファーム 殿

あなたは平成二十八年(2016年)度第十六回  
茨城県堆肥コンクールにおいて  
優秀な成績を収められたので  
これを賞します

平成二十九年三月三日

公益社団法人茨城県畜産協会  
会長 加倉井豊邦



良質堆肥のチャレンジ  
2017年～